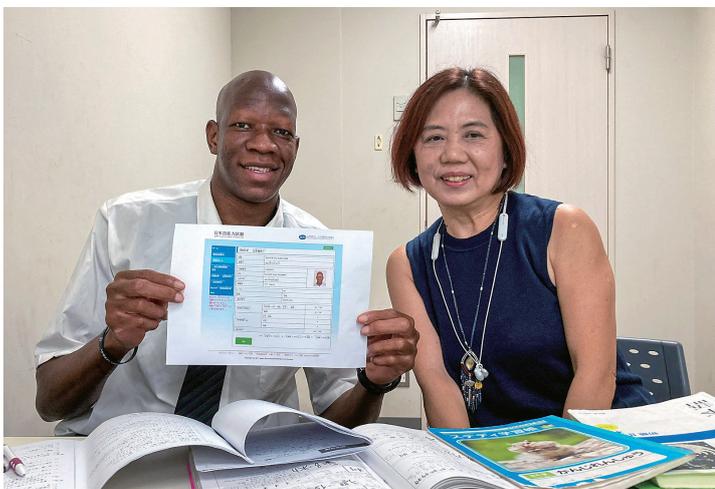




マリ共和国留学生アルマムさん 日本語能力試験N5に合格しました！

星槎国際高等学校湘南男子バスケットボール専攻2年生のアルマムさんが、初めて受験した日本語能力試験に見事合格しました。アルマムさんは、日本に来てから2回目の夏休みを迎え、長野県への遠征や様々な場所での練習試合など、忙しい日々を過ごしました。お盆休みには、チームメイトのご家庭にホームステイし、横浜でのショッピングや大磯ロングビーチでの遊びなど、楽しい時間を満喫しました。

先日、夏休み前に受験した日本語能力試験 N5 の結果が手元に届きました。初めての合格にアルマムさんは大変喜び、12月に予定している N4 の試験に向けて、さらなる勉強に励みたいと語っています。夏休み明けには定期試験があり、その後は、秋の大会に向けた準備が始まります。暑い夏を乗り越えて一層成長したアルマムさんの今後の活躍に、どうぞご期待ください。



日本語能力試験 N5 に合格！ 渡辺先生と一緒に



夏休み、横浜でチームメイトと



初めての大磯ロングビーチ



ケセテさんの活動紹介

エリトリア出身の FGC 職員ケセテ・ハブテシオンさんは、スポーツや食文化を通じて母国エリトリアを紹介する活動に積極的に取り組んでいます。この夏、8月中旬には群馬県嬭恋村で開催された「嬭恋スカイラン」に星槎グループの一員として参加し、ミドルスカイライン 18km 部門では、大会新記録を樹立して見事優勝しました。また、8月下旬、星槎高尾キャンパスで開催された「高尾ロックフェス 2024」に参加しケセテさんオリジナルのエリトリア風カレーを提供しました。当日は酷暑にも関わらず多くの方が来場され、カレーを楽しんでいただきました。また、会場には今年1月に JICA 日系社会研修の研修員として受け入れた横田シンチアかおりさんも遊びに来てくれました！



高尾ロックフェス 2024 で「ケセテのカレー屋」出店



ブータン王国より

ヒマラヤ・ドラゴン王国から世界へ「もう一度」

東京からパリへの挑戦



ブータンオリンピック代表選手団とBOC会長ジゲル・ウゲン・ワンチュク王弟殿下（写真中央）

ブータンは1984年のロサンゼルスオリンピック以来、国技であるアーチェリーでオリンピックに連続出場しています。パリ2024オリンピックでも、その伝統が引き継がれました。2021年に開催された東京2020オリンピックでは、カルマ選手がブータン初の正規出場選手として歴史に名を刻み、今回はラム・ドルジ選手が続いて正規出場を果たしました。また、競泳100m自由形では、サンゲイ・テンジン選手が東京大会に続き2大会連続で出場、自己最高記録と国内記録を更新しました。さらに、初出場となった女子マラソンのキンザン・ラモ選手の走りは世界中に感動を与えることになりました。

ラモ選手は、女子マラソン80位（最下位）でフィニッシュしました。途中、何度も足を止めながらも、観客の声援に支えられてゴールにたどり着きました。タイムは3時間52分59秒で、トップとは1時間30分4秒の差がありましたが、その粘り強い走りは多くの人々の心を打ちました。SNSでは「強さを見せてくれてありがとう」「すごいもの



使用済み切手
書き損じはがき
寄付のお礼

日頃より世界子ども財団の活動に深いご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。世界子ども財団では、お金だけでなく「モノ」を通して活動を支援していただく「寄付モノ」の取り組みにも力を入れております。

その中で、多くの方から使用済み切手や書き損じ・未使用はがきをお寄せいただいています。まとめた切手やはがきを合わせ、換金の結果、合計54,000円の寄付金額となりました。

皆様から頂戴いたしましたご寄付は、国内の自然災害で被災された



キンザン・ラモ選手

である」という信条を体現したものとされ、ブータンがまだ五輪でメダルを獲得していない中でも、ラモ選手の走りはそれ以上のことをしたと評価されています。

さらに、パリ・パラリンピックでは、パラ・ライフル競技選手、キンレイ・テム選手がブータン初、そして唯一の代表選手として「女子エアライフル立射（運動機能障害 SH1）」に出場しました。東京オリンピックで果たせなかった夢を彼女はパリで掴んだのです。そして、初出場ながら10位という素晴らしい結果を残しました。

ブータンは、東京2020から、オリンピックには複数競技、パラリンピックも2大会連続出場を果たし、若い世代のスポーツへの情熱がますます高まっています。今回のパリ大会での活躍は、ブータンのスポーツ界が新たな時代に突入したことを象徴しています。国と国、非営利団体、地域コミュニティが協力することの重要性を示しています。FGCは、教育とスポーツが変革の力を持ち、若者にその潜在能力を引き出す機会を与えると信じています。これらの国々とのパートナーシップは、相互の尊重、共通の目標、そして次世代のリーダーを育てるという強いコミットメントに基づいています。



キンレイ・テム選手

方々の復興支援や、国外の国々での教育・スポーツ・医療・福祉面での支援や活動に活用させていただきます。

使用済み切手や書き損じ・未使用はがきは年間を通して受け付けております。ご寄付につきましては、お手数ではございますが、お近くの星槎グループの各校舎にお持ちいただくか、世界こども財団事務局までお送りください。

今後とも末永くご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



どこにもできないことをつくる。

IRIS CHITOSE SPIRITS

学ぶ側だけではない。教える側だけでもいけない。両者が心地よいと思う環境で、思うままに伸びやかに教え、学び合う。

そんな「理想」を実現するために、私たちアイリスチトセはどう挑んでいくのか。そんな思いを携え、私たちは常に教育現場へと向かいます。

そこで、どこよりも速く的確に課題やご要望を感じ取り、そこからさらに深く考察。

生まれたいくつもの答えを検討し、最も良いと思われる解を、モノづくりや空間づくりへと浸透させていく。

そして私たち自身も開業以来、教育現場に「教」えられ、「育」てられてきました。

さまざまなノウハウを積み上げながら、その経験と実績はモノづくりはもちろん、アクティブラーニングという新しい学びの現場にも活かされ、高く評価されています。

すべては、教育を聖職と考える人たちとこれから生きる子供たち、若者たちのために。そんな気持ちのこもったご提案をこれからも。アイリスチトセ。

世界のこどもたちの未来づくりのために ご支援をよろしくお願いいたします

世界こども財団では、私たちと一緒に世界のこどもたちに手を差し伸べる「仲間」を募っております。

昨年度は 441 名の個人会員、90 社・団体の法人会員・協力企業のみなさまに支えられ、活動を行ってまいりました。

こどもたちの未来をつくる活動に、ぜひご参加ください。

● 賛助会員

個人会員 年会費 6,000 円 / 一口

法人会員 年会費 120,000 円 / 一口

● ご寄付

金額を問わず、随時受け付けております。

● 寄付型自動販売機設置のお願い

現在、世界こども財団では各飲料メーカーと提携し、「寄付型自動販売機」を積極的に展開しています。

購入頂いた飲み物の売り上げの一部が当財団に寄付される仕組みとなっており、こどもたちの未来へと繋がっています。

自動販売機の設置費用や管理運営等はございません。

少しでも興味のある方、設置しても良いという方、是非ともご連絡をお待ちしております。

詳しくは、世界こども財団のホームページ、またはお気軽に事務局までお問い合わせ下さい。



2024 年 10 月発行

公益財団法人
世界こども財団

〒259-0111 神奈川県中郡大磯町国府本郷 1805-2 (星槎グループ内)
TEL. 0463-74-5359 FAX. 0463-74-5374 E-mail: fgc@fgc.or.jp
ホームページ: <http://www.fgc.or.jp> Facebook: 「世界こども財団」で検索!
制作: 岡村直実 (JC ユニット)

